

広報いいいで

11

12, November

2015

Vol.1064



秋は芋煮で交流会

写真／中部地区内の19の公民館分館で組織する分館連絡協議会主催の芋煮会の様子。前段はスワンパークでグラウンドゴルフ大会が行われた

- 03 町総合防災訓練
災害に備えて
- 04 地区文化祭
文化の秋、食欲の秋
- 06 まちかどNEWS
第3回萩生ふるさと秋まつり／第18回いいで秋の収穫祭／
第39回飯豊町芸能発表会 ほか
- 08 ここが知りたいマイナンバー Q&A vol.2
- 09 がんばりの軌跡
- 10 直伝おふくろの味
- 11 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 12 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 13 健康ikiikiプラス
- 14 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 16 第3回心の古里いいでフォトコンテスト
特別賞「未来への点火」

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の

表紙

活動を共にして 和気あいあい



小雨のなかプレーを楽しむ参加者たち。9名がホールインワンを決めた

11月8日、中部地区内の19の公民館分館で組織する分館連絡協議会が「グラウンドゴルフ大会・芋煮会」を行いました。地区住民の交流と分館の連携強化を目的に、今年で16回目の開催。分館ごとに地元から参加者を募り、約40名が参加しました。スワンパークでグラウンドゴルフを楽しみ、その後は中部地区公民館で芋煮会。プレーの振り返りや地区の話題などで、会話を弾ませていました。



住民237名が注視する中、対策本部は各種訓練を行った

町総合 防災訓練

2015.10.11

震度6強、震源は
長井盆地西縁断層帯。
台風による豪雨、
住宅浸水の恐れあり。

災害に備えて

10月11日、手ノ子小学校を主会場に、震災と水害を想定した「町総合防災訓練」が行われました。参加者は、西部地区住民や消防団員、応急手当普及員など約470名。午前7時の緊急招集訓練を皮切りに、18種類に及ぶ訓練が行われました。

災害対策本部は避難所の小学校校体育館内に設置され、避難訓練に参加した地区住民が注視する中、被災地調査訓練や避難援護訓練、避難所設置・運営訓練などを行いました。

屋外では応急給水訓練や水防訓練などが行われました。倒壊家屋から被災者を救出する訓練では、救出に出勤した消防車が乗り捨てられた車やがれきで前進できない状況を想定。長井警察署員と災害時応援協定業者が駆け付け、手際よく障害物を除去。現場に到着した消防団員はチェーンソーを使い被災者を救出しました。

火災防ぎょ訓練では、消火放水に加え、逃げ遅れた方の救出を想定。西置賜行政組合消防署から救助工作車が出動し、隊員がロープをよじ登り校舎2階の要救助者の元へ。安全帯などを装着させ、斜めに張ったロープに沿ってグラウンドに救出しました。緊迫の救出訓練を会場の誰もが固唾をのんで見守っていました。ほかに、地震や火災時の視界不良を体験できるコーナーなども設けられました。



- ① 応急手当普及員などによる応急手当訓練
- ② 消火器を使った初期消火訓練
- ③ 自主防災会と日赤による炊き出し訓練
- ④ ボートやエアテントなどの総務省貸与品
- ⑤ 救出訓練を盛り込んだ火災防ぎょ訓練

地区文化祭

Cultural
Festival

文化の秋、食欲の秋

秋の農作業がひと段落した10月下旬から11月上旬。各地区公民館や小学校などを会場に、地区文化祭が開催されました。

芸能発表や各種スポーツ大会、つぎたてもちや抹茶の振る舞い、農産物の展示即売やリサイクルバザー、手打ちそばやうどんの売店など、地区ごとに工夫を凝らした多彩な催事が行われ、多くのお客さまが訪れました。

また、会場のホールや会議室などには地区の年間活動の記録写真や動画、サークルや子どもたちの力作、家庭のお宝や骨董品などが所狭しと展示され、訪れた方々の目を楽しませていました。文化と食の魅力あふれる文化祭でした。

中部地区



展示】 中部地区婦人学級が出展した着物をリメイクした洋服。モダンなデザインと着物の柄を生かした力作に来場者は感心しきり。ほかに、木工作品や生け花などが並んだ



催し】 エネルギーあふれるダンスで会場を沸かせた「アイデアガールズ」。ほかに、ギターの弾き語りや日本舞踊、社交ダンス、詩吟なども披露された

白樺地区



展示】 整然と並んだ盆栽。中には展示に合わせて開花を調整した作品も。ほかに、秋の草花を題材にした生け花やステンドグラス、防災グッズなどが展示された



催し】 生産者が新鮮な野菜を直接販売。秋野菜を話題に会話が盛り上がる。ほかに、りんごの皮むき大会や国際料理コンテスト、ニュースポーツ体験などが行われた

東 部 地 区



展示】 添川小4年生以上が東部地区高砂会の手ほどきで作上げたわら細工。ほかに、生け花や書道、骨董品、巨大な野菜などが展示された



催し】 町外からもお客が訪れる上代地区で栽培されたそば粉100%の手打ちそば屋。ほかに、食改による体に優しいどんぶりやデザートを試食、もちの振る舞いなども行われた

西 部 地 区



展示】 丹念に作りこまれた作品が所狭しと並べられた展示会場。グループ活動で作った作品は、材料は同じでも配色や部品の配置の違いで世界にひとつだけの作品に



催し】 手ノ子小5年生が飛び入り参加。学習発表会で好評を博した沖縄県の伝統芸能「エイサー」を披露した。ほかに、大正琴演奏や民踊、エアロビクスなどが披露された

中 津 川 地 区



展示】 中津川を30年以上にわたり撮影された故坂野吉平氏の作品展。山村の日常と四季を収めた作品に目が奪われる。ほかに、花笠や丸太テーブルなどが展示された



催し】 体育館を目いっぱいに使って行われた巻きずし作り。約120名で43.5mの巻きずしを完成させた。ほかに、紙芝居や大黒舞、地域史と文化財に関する講演なども行われた

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



第3回萩生ふるさと秋まつり

思い出再現の秋まつり

10月3日、萩生地区で「ふるさと秋まつり」が行われました。城址公園では、約50名が参加して萩生城試掘調査説明会が行われました。説明者は町教育委員会の高橋拓文化財保護専門員。試掘溝ごとに土層の特徴や新発見などについて説明しました。中部地区公民館では、ちんどんショーやオカリナコンサート、獅子舞などが次々に披露されました。40年ぶりに萩生盆踊りも行われ、踊り手たちは独特の節回しと太鼓にあわせて懐かしい踊りを披露しました。

第39回飯豊町芸能発表会

練習の成果を大舞台で披露



10月18日、あ～すで「町芸能発表会」が行われ、町内の11団体から延べ97名が出演しました。幕開けは威勢のよい太鼓の演奏。続いて、大黒舞や日本舞踊、民謡など、バラエティーに富んだ芸能が次々と披露されました。どの団体も日頃の練習の成果を精一杯に発表し、会場に詰め掛けた約450名の観客から大きな拍手を受けていました。会場入り口には園芸愛好会の盆栽と短歌会の短歌も展示されました。

第18回いいで秋の収穫祭

にぎわいと交流の秋



10月25日、しらさぎ荘駐車場で「いいで秋の収穫祭」が行われました。しらさぎ荘のオープン25周年事業との同日開催による町内外からのさらなる誘客を見込んで、例年の会場と開催日、内容を見直して行われました。越冬野菜の即売や南房総市の海産物市、アスパラガス粉末を使った料理の試食などに加え、着ぐるみショーや飯豊中吹奏学部などによる演奏会など、収穫の秋を満喫した1日となりました。



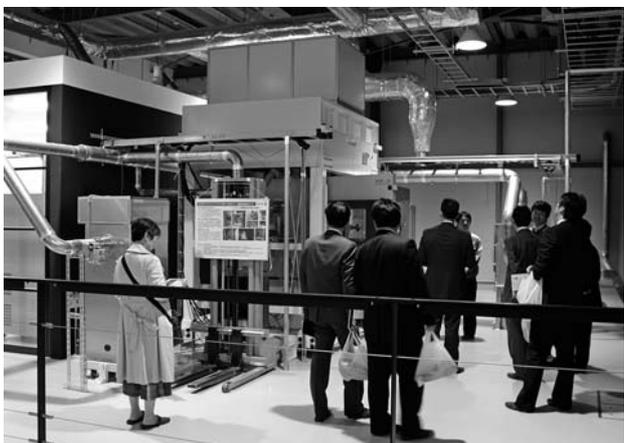
グリーン・ツーリズム
全国G・Tネットワーク山形大会(飯豊分科会)

飯豊の"ありのまま"を体験

10月29日、町内で「全国G・Tネットワーク山形大会分科会」が行われました。分科会は県内8会場で行われ、各地の特色を生かした宿泊を伴う体験型で行われました。本町には遠くは沖縄県からも含めて33名が参加。田園散居集落展望や中津川地区散策、郷土料理づくり、意見交換会などを行いました。参加者から「もてなしが自然体ですね」、「地元の若い方ががんばっている。頼もしい」などの感想が聞かれました。翌日は三川町で全体会が行われました。

電池製造技術分科会兼日本・台湾共同シンポジウム

飯豊拠点を国内外に発信



10月30日、あ～すで、(社)日本粉体工業技術協会主催の「電池製造技術分科会」と「日本・台湾共同シンポジウム」が合同開催され、国内外から約200名が参加しました。日本ケミコン(株)や台湾企業など6社による大型蓄電器や電池材料などに関する講演と、町内外26社による自社アピールが行われました。午後は会場を蓄電デバイス開発研究センター飯豊拠点に移して、既設棟の改修済みエリアの見学会が行われました。

第39回飯豊町高齢者レクリエーション大会

健康保持と親睦・交流の場



10月15日、あ～すで、町老人クラブ連合会(梅津昌平会長)が主催する「町高齢者レクリエーション大会」が開催されました。町内全域から約350名が参加し、所属クラブに分かれて公式輪投げやボール運びリレー、まり入れなどの競技を行い、健康保持と仲間との親睦を深めました。競技中は参加者の明るい掛け声と拍手で開場内は盛り上がりを見せました。優勝は昨年引き続き東部地区高砂会でした。



災害時協力協定締結式「(社)山形県LPガス協会」「ヤマト運輸(株) (役場)



第12回宇津峠歩こう会
(手ノ子地内)



東部少年教室「わら細工学習」
(しらさぎ荘前の園芸ハウス)



マイナンバー制度キャラクター
愛称「マイナちゃん」

マイナちゃんに聞こう！ここが知りたいマイナンバー

みなさんの「個人番号（マイナンバー）」が記載された「通知カード」の送付が開始されています。先月号に引き続き、通知カードの取り扱いや個人番号カードの申請手続きなど、みなさんの気になる点を解説します！

※個人番号カード交付申請書＝「交付申請書」と表記します

Q1 個人番号カードの交付申請は必ずしなければいけないのですか。

個人番号カードの交付申請は義務ではありません。しかし、個人番号カード1点で公的な本人確認書類として利用でき、自身のマイナンバーを証する書類にもなります。また、今後、社会保障・税・災害対策の分野でマイナンバーが必要となっていきます。

Q2 個人番号カードの申請に顔写真の貼付は必要ですか。自宅で写真を撮って印刷する手段がない場合、お店に出向いて現像したりするのも大変なのですが。

個人番号カードには必ず顔写真（直近6カ月以内に撮影したもの）を貼付しなければなりません。ご自身で写真の撮影や印刷をすることが難しい場合は、役場で写真をお撮りできますので、通知カードと交付申請書、本人確認書類をお持ちになり役場①窓口へお越しください。

Q3 子どもでも個人番号カードを作ることができますか。

個人番号カードは住民票を有する方はどなたでも作ることができます。ただし、15歳未満の方は、法定代理人（親権者）による申請および受理が必要です。詳細は通知カードと一緒に同封されている説明用パンフレットをご覧ください。

Q4 通知カードや交付申請書をなくしてしまったらどうすればいいですか。

通知カードをなくしてしまった場合は、役場①窓口への届け出が必要ですので来庁してください。交付申請書は役場①窓口で再発行できますので、来庁ください。なお、通知カードを再発行することなく個人番号カードの交付申請をすることが可能です。通知カードの再発行をしたい場合には警察署へ遺失届を届け出て得られる「遺失届受理番号」が必要となり、再交付手数料500円がかかります。

Q5 通知カードや個人番号カードを紛失してしまった場合や盗難に遭った場合、個人情報漏えいしてしまうのではないのでしょうか。他人に使われてしまうことはないのでしょうか。

通知カードおよび個人番号カードの券面には偽変造対策の加工が施されています。さらに、個人番号カードのICチップには、税や年金の情報などプライバシー性の高い情報は格納されません。また、コールセンター（国の問合せ窓口 ☎0570-783-578（カードに関する問合せ専用））に紛失の連絡をすることで個人番号カードの利用を一時的に停止する措置がとられます（一時利用停止については24時間365日対応）。

Q6 自分のマイナンバーを取り扱う際に気を付けることはなんですか？

マイナンバーは生涯にわたって利用する番号なので、忘失したり、漏えいしたりしないように大切に保管してください。法律や条例で決められている社会保障、税、災害対策の手続きで行政機関や勤務先などに提示する以外は、むやみにマイナンバーを他人に教えたり、見られたりしないように注意してください。

【問合せ】 役場住民税務課住民室 ☎87-0511（平日8:30～17:15）

コールセンター（制度に関する問合せ） ☎0570-20-0178（平日9:30～22:00、土日祝9:30～17:30）

（カードに関する問合せ） ☎0570-783-578（平日8:30～22:00、土日祝9:30～17:30）



第一小…(一) 第二小…(二)
 添川小…(添) 手ノ子小…(手)

◆こども県展

◇入選／冨永怜杏(いいで中部幼稚園)

◆山下泰裕杯中学校柔道大会

①飯豊中男子柔道部

◆西置賜地区中学校軟式野球夏季大会

②飯豊中野球部

◆県少年の主張大会長井地区大会

③渡邊裕香

◆西置賜地区英語弁論大会

◇暗唱の部／③本間唯

◆置賜地区緑化運動・育樹運動標語
コンクール

◇優秀賞／須貝心結(一)

◆「家族のきずな」エッセイ

◇最優秀／細谷叶(二)、渡部帆香(添)

◇優秀／長岡芽生(一)

◇入選／鈴木果歩(一)、塚田兆(添)、
長沼李央(手)

◆廃棄物適正処理・3R普及啓発川柳

◇最優秀／佐原芽依(添)

◇優秀／船山鈴奈(添)

◆県交通安全母の会連合会会長表彰
飯豊町交通安全母の会

◆町小学校陸上競技大会

【5年生】

◇100m男子

①山口竜輝(一)②五十嵐鉄生(二)
③手塚叶翔(一)

◇100m女子

①古山実夢(一)②菅野愛夏(同)
③大富桃子(二)

◇50mハードル男子

①山口竜輝(一)②尾形翔夢(手)
③塚田兆(添)

◇50mハードル女子

①大富桃子(二)②古山実夢(一)
③島貫朝陽(同)

◇1000m男子

①手塚叶翔(一)②高橋大夢(二)
③船山大成(同)

◇800m女子

①菅野愛夏(一)②渡部暖(二)

◇走り幅跳び男子

①五十嵐鉄生(二)②鈴木能吾(一)

③朝倉日向(同)

◇走り幅跳び女子

①菅野桃花(一)②田辺愛莉(手)

③野嶋杏子(一)

◇走り高跳び男子

①菅野真央(一)②佐原琉斗(二)

③宇津木壱成(一)

◇走り高跳び女子

①梅津愛(手)②新野愛望(一)

③船山鈴奈(添)

◇ソフトボール投げ男子

①宇津木暖大(一)②佐藤貴大(同)

③後藤廉(二)

◇ソフトボール投げ女子

①鈴木そら(二)②佐藤美咲(同)

③横山淳美(手)

【6年生】

◇100m男子

①小池斗真(添)②後藤李玖斗(一)

③後藤孝太(同)

◇100m女子

①根岸志帆(一)②佐原芽生(添)

③横澤咲姫(同)

◇50mハードル男子

①広瀬桜雅(二)②手塚大智(一)

③嶋貫亮平(同)

◇50mハードル女子

①二瓶菜津子(二)②鈴木花嶺(一)

③佐藤一華(同)

◇1000m男子

①遠藤新大(添)②伊藤魁飛(一)

③土田嘉哉斗(二)

◇800m女子

①丹野悠里香(一)②安部七海(二)

◇走り幅跳び男子

①小池斗真(添)②後藤孝太(一)

③木村陽斗(同)

◇走り幅跳び女子

①長沼暖香(二)②高橋芹奈(手)

③原田愛佳(二)

◇走り高跳び男子

①後藤李玖斗(一)②坂本迅(手)

◇走り高跳び女子

①横澤咲姫(添)②根岸志帆(一)

③鈴木彩月(二)

◇ソフトボール投げ男子

①峯村京佑(一)②國分逸生(同)

③佐山大介(手)

◇ソフトボール投げ女子

①佐原芽依(添)②星綾乃(手)

③嘉藤友紀(一)

◇男子リレー

①一②添③手

◇女子リレー

①添②二③手

◆西置賜地区中学校新人体育大会
【団体】

①卓球男子(県南大会出場)

卓球女子(県南大会出場)

②軟式野球、柔道男子

③サッカー

【個人】

①舟山郁弥(柔道50kg級・県南大会
出場)

伊藤人輝(水泳50m平泳ぎ、100
m平泳ぎ、200m平泳ぎ)

厚母穂花(水泳100m自由形)

②小関蒼太(柔道50kg級)

深谷雄雪(柔道55kg級)

山口広貴(柔道60kg級)

島貫雄太(柔道73kg級)

厚母穂花(水泳100m背泳ぎ、50
m自由形)

③八島佳之(卓球・県南大会出場)

後藤愛実(卓球・県南大会出場)

⑤佐藤卓海(卓球・県南大会出場)

⑥熊谷蓮香(卓球・県南大会出場)

◆置賜地区中学校新人陸上競技大会

②土田嘉惟斗(800m・県選手権大
会出場)

◆“いじめ・非行をなくそう”やま
がた県民運動

置賜地区最優秀／舟山陽菜(二)

◆県民福祉大会会長表彰

◇民生委員・児童委員功労者

寒河江秀憲(高峰)

◇一般社会福祉事業関係功労者

竹田経(手ノ子)

◇社会福祉事業協働・奉仕者(団体)

特定非営利活動法人ほっと

◆山形県戦没者遺族大会表彰

◇県知事感謝状

小松勝男(椿)

◇県戦没者遺族大会会長表彰

安部洋(手ノ子)

荘子剛志(萩生)

(敬称略)

直伝おふくろの味



三色芋餅

もちもち食感がやみつきになる

【材料】 各10個分

◇ジャガイモ	150g
◇サツマイモ	150g
◇カボチャ	150g
◇かたくり粉(150gずつ)	450g
◇水(ジャガイモ餅150cc、サツマイモ餅125cc、カボチャ餅100cc)	375cc
◇塩	少々
◇煮豆(甘納豆でも代用可)	適量
◇クルミ	適量

【作り方】

- ① ジャガイモ、サツマイモ、カボチャの皮をむき、柔らかくなるまでふかして、それぞれ別のボウルでつぶす。
- ② 3種類それぞれに、かたくり粉、水、塩を加えて練る。カボチャ餅にはクルミを適量加える。
- ③ ②を手のひら大に丸く薄く伸ばして形を整える。ジャガイモ餅には煮豆(甘納豆でも代用可)を適量のせる。
- ④ サラダ油を薄くひいたフライパンで、最初は弱火で餅の両面を焼き、最後に強火で焼き目をつけたら出来上がり。

素材本来の味を楽しめる素朴ながら味わい深い一品

今回紹介する料理は、おやつにぴったりな芋餅です。旬の素材を使った、ほんのり甘みのある一品です。

作り方は材料が少ないので簡単。ふかした芋をつぶして練って焼くだけです。あとは、好みでみたらし風にしたリ黒みつきな粉でデザート風にしたりと、多様なアレンジができます。レシピではジャガイモ餅には煮豆をのせて、とありますが他の餅に煮豆を入れてもおいしくできます。調理のポイントは、芋と混ぜ合わせる水の加減です。多く入れれば餅は柔らかくなり、少なければこしの強い餅に仕上がります。皆さんもぜひ一度芋餅を作って、自分好みのもちもち食感を探してみてください。



高峰地区

食生活改善推進員

※上段右から順に

寒河江安子さん

伊藤昭子さん

遠藤典子さん

佐藤豊子さん

※下段右から順に

伊藤はる子さん

鈴木智子さん

伊藤茂子さん

井上文子さん



こどもみらい館の予定表 (11月・12月の日程)

11月28日(土) 10:30~	ブックスタート広場
12月1日(火) 10:30~	親子リトミック
2日(水) 10:30~	おはなし広場
4日(金) 10:30~	みんなの集い
9日(水) 10:30~	あそびの広場・避難訓練
12日(土) 10:30~	クリスマス会 (要予約)
16日(水) 10:30~	かんがるー広場
18日(金) 10:15~	手作りクッキング
19日(土) 10:30~	ブックスタート広場

クリスマス会 山口照美さんのマリンバ演奏と手遊び。サンタさんも登場するよ。要予約
12月12日(土) 10:30

episode

子育て応援談

kosodate ouendan

「ほら、見て！ピッカピカ」

小白川のWさんより

稲刈り時期も終え、新米が出回るようになりました。茶碗にこんもりと盛られたピッカピカの新米は子どもたちも、もりもり食べてくれます。ご飯をもりもり食べるのにはある理由があるのです。

それは稲刈りを子どもたちを含めた家族中で行うからです。稲が刈り取られ、真っ白に精米されるまで子どもたちは目を輝かせながら、祖父や夫に付いて回ります。新米を食べる際には祖父からよく「ご飯粒を残すと目がつぶれるからな」と言われ、半ば迷信とわかりつつも収穫の喜びを家族全員で分かち合うのでした。きっと子どもたちは、手間暇かけて祖父たちがお米を作っている光景が頭に浮かんでいるのでしょう。ご飯粒ひとつも残さず食べたピッカピカの茶碗を見せびらかし、ごちそうさまをする姿が今でも忘れられません。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

勇気の花がひらくとき

梯久美子/文 フレーベル館

みんなの笑顔がぼくのしあわせ。アンパンマンを生みだしたやなせたかしの伝記。「ぼくが生きる意味はなんだろう?」といつも考え、自分の思いを作品にこめた彼のすがたを描く。見返しにイラストなどあり。



児童図書

どうぶつ連想

それ、だーれ?

サトシン/作 ドーリー/絵
そうえん社

ぼく、ねずみ。ぼくはとってもすばしっこい。すばしっこいといったら、それ、だーれ? りすでした! 読み聞かせにぴったりな「連想あそび」の絵本。見返しにもイラストあり。



一般図書

闘う君の唄を

中山七里/著 朝日新聞出版

新任教諭として埼玉県秩父郡の幼稚園に赴任した喜多嶋凜。モンスターペアレンツの要求を果敢に退け、自らの理想とする教育のあり方の実践に努めるが…。



一般図書

子供たちのアニマルベスト&こもの

アップルミンツ

かぎ針で、とびきりかわいいアニマルベスト&こものを編んでみませんか? 1~4才の子どもたちに着せたいアニマルベストや、寒い季節にかかせないケープ、キャップ、マフラーを紹介します。

- 開館時間 午前9時~午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日・年末年始
- 問合せ先 町民総合センターあ~す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



パークゴルフ

秋桜会

- ◆会長／寒河江勝さん（高峰）
- ◆会員数／15名
- ◆主な活動／大会への参加
- ◆会員募集対象／住所・年齢・性別・経験未経験を問わず、パークゴルフをしたい方

●秋桜会への入会・見学などのお問い合わせは、寒河江勝さんまで ☎090-7073-9148

◆ピーアール

私たちは、平成12年度に5人の仲間からサークルを立ち上げて、活動しています。会員は若い方や高齢の方、経験者や未経験者と多様なメンバーです。最初は、町内での活動が主でしたが、最近は、被災地支援の意味合いも含めて、毎月1～2回ほど、東北地方の県外ツアーに出かけています。春と秋には研修会も行っています。勝敗や記録にこだわらず楽しみとして活動しています。プレー後は、大会はもとより、健康づくりや地域づくりまでと話題が尽きることがありません。年齢男女を問わず入会をお待ちしています。お気軽に、声掛けください。



寒河江さんにとって
パークゴルフとは…

仲間と楽しく、地域づくり

◀寒河江勝さん

連載 随想

町長の思ふ歩き

74

後藤 幸平



「裏ワザ」
まずは、のり巻。かんぴょうやキュウリを巻く細巻、卵焼きに蒲鉾などに巻くにはそれなりのコツがある。これを何百本も作る仕事を五年近く続けた。次におにぎり。ごはんの量はきっちり百グラムだ。これを手のひらと指先の感覚ひとつで瞬時に決める。自分ができないことを従業員に任せきりにするようでは良いものは作れないとの信念から、何でもやった。現場に立たなければわからないことは想像以上に多いのである。諸般の事情により、家事にあつては、自分ができることは自分でできるようにしている。掃除、洗濯、アイロンかけ、料理、草むしりなど何でもやる。共働きの家庭であれば当たり前前の事かもしれない。しかし、商家の長として、外向きの仕事が本命である生活が長く、家事を自分でこなすのはさすがに億劫だった。アスパラ菜をゆでて水に浸し、まな板に茎をそろえて包丁を入れる、そんな主婦ならば何としないことのない所作がこちなく、ポウルとざるを間違えたり、沸騰した鍋でやけどをした

り、厨房に立つ町長は人知れず涙ぐんだりするのである。こういう生活体験が続くと、もの見方が変わってくる。里の秋に色づく柿、何故にいままで放置していたのだろう。日曜の午後、はげごを腰に巻いて柿もぎをした。柿もぎには工夫がある。干し柿にするには軸を残すようにはさみを入れなければならぬ。皮むき器の使い方には秘訣があり、渋抜きは四十度以上がいいという。柿をもういでいる間、近所の人たちが声をかけ教えてくれる秋の夕暮れだった。
より速く、より高く、より強くはオリンピックの精神である。二十二十年開催の東京オリンピックももちろんその精神を掲げ、より多くの金メダルを目指す。そのことは大事な目標である。ただ、その陽の当たらない舞台からは窺い知ることのできない、葛藤や迷いがあるという。より時間をかけて、より低い位置で、より弱い気持ちにも寄り添って、ありのままの日常を受け入れて生きぬくという心もまた、人としての背骨を支える「裏ワザ」のひとつである。

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。

今月の
テーマ

- ・ノロウイルス
- ※
- ・ロコモ予防

※筋肉や骨などの運動器の障害による要介護の状態や、要介護リスクの高い状態



ノロウイルス

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒の件数は、11月位から増加し12月～翌年1月がピークになる傾向があります。

ノロウイルスは、感染力が強く、大規模な集団発生を起こしやすいため、注意が必要です。感染経路としては汚染された食べ物やウイルスが蓄積した二枚貝を食べて起こる場合と患者のふん便やおう吐物などからの二次感染があります。潜伏期間（感染から発症までの時間）は24～48時間で、主症状は吐き気、おう吐、下痢、腹痛です。発熱は微熱程度です。通常、これら症状が1～2日続いた後、治癒し、後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や軽い風邪のような症状の場合もあります。しかし乳幼児や高齢者はおう吐物を吸い込むことによる肺炎や窒息に注意が必要です。

現在、このウイルスに効果のある抗ウイルス剤はありません。このため、通常、対症療法が行われます。特に、体力の弱い乳幼児、高齢者は脱水症状を起こしたり、体力を消耗したりしないように、水分と栄養の補給を充分に行います。脱水症状がひどい場合には病院で輸液を行うなどの治療が必要になります。下痢を

止めるために下痢止め薬を服用することは、病気の回復を遅らせることがあるので使用しないことが望ましいです。

○ノロウイルスは手指や食品などを介して、経口で感染します。次の予防対策を徹底しましょう。
(1) 食事の前やトイレに行った後、オムツ交換後は、必ず手を洗いましょう。

(2) 下痢やおう吐などの症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。

(3) 胃腸炎患者に接する方は、患者のふん便やおう吐物を適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。

消毒液の作り方

台所用塩素系漂白剤原液（5%）使用

トイレや食器などを消毒 濃度0.02%	おう吐物などに直接消毒 濃度0.1%
水1ℓにペットボトル キャップ1杯（5ml）の 原液を加える	水1ℓにペットボトル キャップ4杯（20ml）の 原液を加える

- *使用するときには十分な換気しましょう
- *手が荒れるので手袋をしましょう
- *金属に使用した場合、さびる場合があります

筋力トレーニング（パート8）

◆フロントブリッジ開脚運動

①両肘を床について背中をまっすぐにし、体を持ち上げる姿勢を保つ（基本姿勢）。腹筋や背筋の体幹部を意識しながら10秒間保持する。



②①の基本姿勢から左脚、右脚の順に外に開き、左脚、右脚の順に戻す動作を繰り返す。速度よりも確実な動作を心がけましょう。



※回数は個人差がありますので徐々に増やしていきましょう。

◎注意点…肘は90度肘を曲げすぎると腹筋以外に力が入ってしまいます。腰が高くなったり床につくほど低くならないようにしましょう。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

除雪機械を売払います

町で使用していた除雪機械を一般競争入札（用途指定あり）で売払います。

- ◆売却物品／除雪ドーザ(11t級) 1台、ロータリ除雪車(250PS) 1台
- ◆車両見学会・説明会
 - 日時／11月20日(金)9:00～11:00
 - 場所／役場西側除雪機械格納庫
 - ※随時車両説明を行います
- ◆入札日時／11月27日(金)9:00
- ◆入札会場／役場3階大会議室
- ◆入札参加条件
 - 個人／町の住民基本台帳に登録されている方
 - 法人／町内に事業所を有する法人
 - ※個人、法人共に引渡しの日から1年間、売却車両を町内で使用し、第三者に譲渡しないこと
- ◆入札申込方法／11月24日(火)17:00までに、役場総務企画課行政管理室に必要書類を提出※郵送も同日必着
- ◆問合せ先
役場地域整備課建設室 ☎87-0516

2016年度の全国統一防火標語募集

(一社)日本損害保険協会では、消防庁と共催で2016年度の「全国統一防火標語」を募集します。

- ◆テーマ／火災の恐ろしさ、防火の大切さ、防火のポイントや手法などを簡潔に表現した斬新な標語
- ◆応募期限／11月30日(月)
- ◆表彰
 - 入選（賞金：10万円）
 - 佳作（賞金：1万円）
- ◆応募方法／インターネットで応募
- ◆応募・問合せ先／(一社)日本損害保険協会 ☎03-3255-1294

「こくわワインとどぶろく」新酒を楽しむ夕べ

飯豊町の「こくわワイン」と「どぶろく」の新酒会を合同で開催します。

- ◆日時／11月26日(木)18:30～
- ◆会場／めざまの里観光物産館
- ◆チケット／4,000円
- ◆問合せ先／役場農林振興課 ☎87-0525、役場商工観光課 ☎87-0523
- 健康・元気いいで町ポイント対象
11月、12月の健康づくり事業
- ◆「糖尿病になんてならないぞ！」教室
 - ・11月30日(月)9:30～13:00
 - 糖尿病の基礎知識（ランチ付）
 - 申込期限／11月24日(火)
- ◆「減量大作戦」教室
 - ・12月10日(木)9:30～13:00
 - 減量のポイントと運動（ランチ付）
 - 申込期限／12月3日(木)
- ◆運動入門講座
 - ・12月2日(水)、5日(土)、14日(月)
 - 14:00～15:30
- ◆会場／すべて健康福祉センター
- ◆対象者／どなたでも
- ※運動入門講座の12月5日は親子のみ
- ◆参加料／無料
- ◆申込・問合せ先／町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338

きのこ栽培研修会

- ◆日時／11月30日(月)13:00～16:00
- ◆会場／置賜総合支庁西庁舎(長井市)
- ◆内容／原木きのこの栽培方法や植菌体験など。植菌した木は持ち帰り可
- ◆定員／50名
- ◆参加料／無料
- ◆申込期限／11月24日(火)
- ◆申込・問合せ先／置賜総合支庁森林整備課普及担当 ☎0238-26-6065

「やまがたの山」写真・映像コンテスト

県内の山岳景観、山岳地の野生動物、山岳信仰・祭りなどの山岳文化を撮影した写真または映像を募集します。

- ◆テーマ／やまがたの山岳資源の魅力
- ◆応募期限／11月30日(月)
- ◆募集作品／平成25年12月以降に県内で撮影したテーマに関する写真や映像
- ◆表彰
 - 最優秀賞（副賞：県産品1万円相当）
 - 優秀賞（副賞：県産品5千円相当）
 - ※応募方法など詳しい内容は県ホームページをご覧ください
- ◆応募・問合せ先／山形県環境エネルギー部 ☎023-630-2208

置賜地域ペレットエコポイント事業

中津川産木質ペレットの購入者にエコポイントを発行します。エコポイントは、木質ペレットや地域農作物、環境にやさしい商品などと交換できます。参加する場合は事前登録が必要です。

- ◆エコポイント発行期間
10月16日(金)～平成28年2月29日(月)
- ◆事前登録先
中津川バイオマス(株) ☎87-0111
- ◆問合せ先／山形県地球温暖化防止活動推進センター ☎023-679-3340

介護のしごとミニ講座

- ◆日時／11月20日(金)13:00～14:30
- ◆会場／ハローワーク米沢
- ◆参加料／無料
- ◆対象者／介護の仕事に興味・関心のある方ならどなたでも
- ◆申込・問合せ先／山形県福祉人材センター ☎023-633-7739

戸籍の窓

(10月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所 氏名
 (中 土屋 達也さん
 高 畠 町 安孫子 令子さん

お誕生おめでとうございます

住所 氏名 ご両親
 添川 伊藤 凧人くん (博人 葉)
 萩生 梅津 悠生くん (拓郎 典子)
 小白川 安部 凧咲ちゃん (成唯 富香)
 添川 横澤 夢空ちゃん (慶祐 香織)
 椿 堀江 英那ちゃん (龍弘 幸)
 萩生 庄司 歩叶くん (健太郎 亜矢子)

心からおくやみ申し上げます

住所 氏名 年齢
 萩生 石原 八 欽 ツギさん 89
 萩生 石原 木村 みよ子さん 87
 中 中北 鈴木 正義さん 88
 萩生 萩町 木村 よしさん 95
 萩生 町上 渡部 新次さん 89
 手ノ子 萩 鈴木 弘さん 89
 松原 高橋 一喜さん 69
 小白川 下野 若山 トミさん 89
 中 南新田 山口 千代子さん 80
 椿 下椿 伊藤 あいさん 91
 萩生 寺分 宇津木 キミさん 93
 添川 上町 加藤 つぎさん 86

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

10月分 () 内は対前月比			
世帯数	2,398 (-2)	転入	7
人	男	3,692 (-4)	転出
	女	3,884 (-8)	出生
計	7,576 (-12)	死亡	12

労働保険の加入手続きはお済ですか

労働保険とは、労災保険と雇用保険とを総称した保険です。労働者(パート、アルバイト含む)が業務・通勤中に被災した場合や、失業した場合に保険給付を行うものです。労働者を一人でも雇用している事業主は加入する義務があります。

◆問合せ先/山形労働局労働保険徴収室 ☎023-624-8225

林業退職金共済制度 (林退共)

林業退職金共済制度とは、林業で働く人たちのために、「中小企業退職金共済法」によって国が作った制度です。

◆問合せ先/(独)勤労者退職金共済機構山形支部 ☎023-688-8100

町教育委員

10月1日、教育委員会が開催され、下記の体制となりました。



職名：氏名(住所)、任期満了日
 ※写真の前列左から順に、後列左から順に
 委員長：井上俊幸(添川)、平成28年9月30日
 委員長職務代理者：熊野昌昭(手ノ子)、平成31年9月30日
 委員：伊藤和憲(岩倉)、平成30年9月30日
 委員：山口千鶴子(椿)、平成29年9月30日
 教育長：佐藤晴樹(中)、平成28年9月30日

地元県議会議員による 置賜地域議員協議会

県議会では、地元議員による地域の課題や施策について審議を行う「地域議員協議会」を開催します。予約不要。

◆日時/11月20日(金) 13:00~
 ◆場所/置賜総合支庁西庁舎(長井市)
 ◆問合せ先/県議会事務局政策調査室 ☎023-630-2725

米沢養護学校

「よねようまつり2015」

◆日時/11月21日(土) 9:15~11:45
 ◆会場/県立米沢養護学校(米沢市)
 ◆内容/布・木工・紙製品や陶器、ハーブ石鹸などの作業製品の展示販売。バザー。ゲームや軽食コーナーなど
 ◆問合せ先/山形県立米沢養護学校 ☎0238-38-6101

町選挙管理委員会

10月1日、選挙管理委員会が開催され、下記の体制となりました。



職名：氏名(住所)、任期満了日
 ※写真の左から順に
 委員長：横山幸造(小白川)、平成31年9月30日
 委員長職務代理者：遠藤和芳(添川)、平成31年9月30日
 委員：古山幸子(黒沢)、平成31年9月30日
 委員：小関恵子(手ノ子)、平成31年9月30日

◇11月に入り、町内の田んぼも全域で稲の刈取りが終わり、刻々と冬が迫ってきているなと実感します。家の周りでは、もみ殻を焼く煙で外は真っ白。霧なのか煙なのかわからない状況です。天気が良くて外に干した洗濯物は、夕方になると薫製になり家の中に取り込まれます。▽私が小さかったころは稲が刈り取られた後の田んぼは格好の遊び場。父親とよくキャッチボールやトスバツティングをしたなど。私の子どもと遊ぶ父親を見て、もう少し成長したら、遊びの舞台は家の中から田んぼにしたいなと思いました。(だいち)

編集 後記



第3回 心の古里いいでフォトコンテスト

テーマ：訪れてみたい飯豊町～春（旬）・夏（花）・秋（収）・冬（灯）～

特別賞 「未来への点火」



ISO6400 1/40秒 F8

佐藤秀明審査員の講評

なにかドラマティックなものを感じますが、点火した後なのです。点火する瞬間のキラキラするような少年の瞳のようなものが感じられればなお良かったと思います。たぶんそんな写真も撮られているのではないのでしょうか。

審査員 佐藤 秀明 氏

日本大学芸術学部写真学科卒業後、世界中の辺境を旅し、自然と人間、文化を独自の視野で撮り続けておられます。

⑦

Series

掲載順について
上位の作品から順に掲載します

受賞のよろこび

初めて「中津川雪祭り」と出会ったのは10年前で、中津川の皆さんが造った巨大な雪の城を見て、地域の結束力に感動したものです。以来ずっと訪れ今年も楽しませてもらいました。この作品は子どもたちがかがり火に点火したところを撮ったものです。中津川の未来を明るく照らしているようです。この度は本当にありがとうございました。

沼沢 麗子 さん（山形市）

撮影地 中津川地内／雪祭り会場